<u>キイトルーダ・+ハーセフ。チン+FP療法【1コース目】(Day1)</u>

【外科】296-1【胃癌】

(第 コース目)

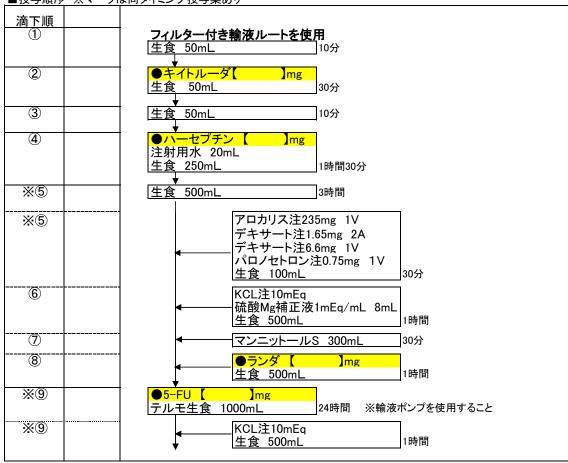
*網かけ部分は必須記入事項

診療科:	病棟:
医師名:	印

身長:	cm	体重:	kg
体表面積:	m ^²	Cr:	mg/dL



■投与順序 ※マークは同タイミング投与薬あり



■投与量 ※投与量の参考 薬剤名 標準投与量 キイトルーダ注 200mg/Body ハーセプチン注 8 mg/kg mg/Body ランダ注 80mg/m²/day mg/Body

mg/Body ※ハーセプチンは1コース目の初回のみ8mg/kgで投与

入力

薬剤師

看護師

看護師

 ランダ注
 80mg/m²/day
 mg/Body

 5-FU注
 800mg/m²/day
 mg/Body

■注意·確認事項

- 〇中心静脈から投与すること。5-FU投与時は輸液ポンプを使用すること。
- ○主管点滴ルートは、フィルター付き輸液ルートを使用すること。
- 〇初回投与前、初回3~6ヶ月毎に心エコーを行うこと。
- 〇ハーセプチンは初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる。
- ○腎障害予防のためにハイドレーションに留意すること。
- ○糖尿病でないことを確認し、必要に応じてジプレキサ錠5mg(内服オーダ)をday1,2,3,4に投与する。